



やまてっこ

No.2

令和7年4月18日

学校教育目標

みづか まな **自ら学び** (自学) じがく
 とも せいちょう **共に成長する** (成長) せいちょう
 やまて こ **山手っ子** (ふるさと愛) あい

4月「あいさつ」

自分から進んであいさつをしていますか？

- 1・2年生 **気持ちのよいあいさつ**をします。
- 3・4年生 **家庭や地域の人に自分から進んであいさつ**をします
- 5・6年生 **相手を意識して、常にあいさつ・会釈**をします。

4月11日(金)

1年生も授業が始まりました。



4月15日(火)

給食前の5年生教室



「すべての子どもにとって居場所のある学校」

保護者のみなさま、地域の方みなさま、新年度が始まり約2週間が過ぎました。山手小では、それぞれの学級で学級開きを行い、「なりたい自分」を具体的にイメージしながら、「あいさつをがんばる」「一日〇回は発表するようにする」「早寝早起きをして健康に気をつける」など自分の目標を考えていました。また、10日に入学式を終えて、早速11日(金)から、左の写真のとおり、1年生も教科での勉強が始まりました。日々通学・授業準備等ご支援いただきありがとうございます。

「モジュール学習の継続により基礎基本を徹底します」

令和6年度から始めたモジュール学習により、子どもたちは一定の時間集中して取り組むことの良さを体感しています。「音読」では、「五十音 北原白秋」や「早口ことば 藤田圭雄(ふじたたまお)」などを繰り返し音読できるようになり、完全に覚えてしまっている子が増えてきました。百マス計算についても、繰り返して取り組むことで、3分以内にできる子が増えています。漢字についても正答率が高くなり、間違えやすい漢字について意識しながら、自分なりに取り組む学び方を身に付けています。

今年度も引き続き取り組んでいきます。さらに効果を上げていくために、漢字の学習については、全校(年度当初は2年生～6年生)で統一した学習方法で取り組んでいきます。まず、4月から5月までの約2か月間で、1年間で学ぶ新出漢字を国語の授業で学習します。あとはモジュール学習の時間にテストプリントで反復練習をして忘れないようにしていきます。

特に、モジュール学習では、テストをして覚えていなかった漢字を中心に練習していきます。そうすることで、覚えている漢字と覚えていない漢字を、子ども自らが意識して練習でき、定着率が高まっていくと考えます。

5月21日(水)に、徹底反復学習の実践者でもある「陰山英男氏」をお招きして、一部の子どもたちにはなりますが、実際に指導していただくことを予定しております。保護者の方にもご案内する予定です。

学校だよりは、山手小学校 HP にも掲載しています。